夕刊
七月十八日發行
定價一ヶ月金五拾錢（郵送拾五錢）
廣告料金（普通欄）一行金六拾錢（電話二字詰一行）（公報欄）一行金拾錢
編輯兼發行人　磐城新聞合資會社
印刷人兼發行所　磐城新聞合資會社
（日曜祭日翌日休刊）

古民謠に現れたる無産婦人　上

小鹿角夫

◇

昔の民謠に現はれたる無産階級婦人の、やるせなき聲を聞かうではないか。そこには年代を超越して、常に悲痛なる何ものかがある

一、農民階級

庄屋の内儀の紅裏小袖、
地下の百姓の血の涙

これは徳川時代の作らしい。平然とは讀まれない唄だ。當時といへども既に切端つまつた小農階級の生活が分る。

これも百姓の涙米、なんぼ踏んでも此の米は踏めん。

京都の『米搗き』であるが、小作人の農婦でなければ、味解できない、一つの實感であると思ふ。

雨が降つても、燒く日が照るも、青田の中で、しよぼ〳〵と、してから暮らす百姓共、旦那だんさん苦を思はんせ、明くれば出でて暮るまで、身は粒になるか裸麥。

積極的ではないが、働きつゝもいかんとも致しがない、又之れ以上にならないと云ふ小作農に對して、如何に地主階級の無理解かつ非道であるかが、この唄は物語つてゐる。これは徳川時代も、今も變らない現象ではあるまいか。

私のおとつさんは苦くつて死んだ、屁ひるたんびに思ひ出す。

笑ひごとではない。一小作人の小娘が悲しい思ひ出の唄である。水飲百姓の一生の悲しき小說でもある。

◇

二、女工階級

臺の亀の子が吹き出す黄金、鶴がくはへて引きあげる。

佐渡の金山に働く女坑夫の唄つたものである。上品のように見えて、實は資本家へのやゆを唄つたもの。

朝の五時からカンテラ點

夕刻アララギ發行所にて同上。

△島田忠夫氏――七月十七日正午から東京碑小學校に於て思庵研究講演同日

藝術消息

あの遠い
山の奥だよ

水かみにも
町はあるのか
あの白い
雲の奥にも

夏くれば
いつもおもふよ
水上に
行つてみたいと。

河伯圖

島田忠夫

平町、水野虎三郎氏所藏の小川芋錢書老作『河伯圖』を觀る。

水中にすぼりとしづむ河郎のかうべの皿や墨のおもしろ

藻のなかに伸べて河童の手は長しぬめりとしたる筆のおもしろ

芋錢書老の讃に『河童の子三味線堀でひき習ひ』とあり。

うつうつと泡立つ河岸に現はれし河童は三味を聞きてゐるかや

子河童を叱りに來つる母河童尻のあたりに苔生ひてあり

水上

（童謠詩）

市川健次

水上は
甲斐の湖

けてヨ、坑内くぐるも主のため。

磐城地方にも唄はあるが佐渡から來たものらしい。涙ぐましい、やるせない姿が見えてくるではないか。

時代警句

（蠅歩）

○未だ死と當面に相對せざる人は嚴肅なる人生の大事實たる死を語る資格無き者なり……（欺かざるの記）

○眼前に死の問題を控へながら生き得らるる一分の望みあらば人は到底自ら殺し得るものに非ず……（同）

○不死とは人をごまかす信仰なり、人は互に食ふ動物の一種、品の良き兎、狼、蛇のみ之れ形容に非ず事實也。實際が證明し歴史が證據立つる事實也……（同）

元祿名妓傳

小巴演（宮野恒彦畫）

一二七席

吉『親分〳〵』五『何だす、昔はその反對だ、文字

見當つかなくなつて來たぞ

◇

談柔の如く古刀の如き井上前次官の快辯。皆樣御傍聽は如何

◇

天候逆轉。サア寢冷へ、飲み食

ひの外に人援ひの心配迄。親も

造り切れぬ

◇

スラ〳〵と素通り案で解決した南裏の溜池紛擾

◇

夏休みのプランは立つた、霧れを俟つのみ

○……○

拈華微笑

つて人の袖など引つ張りやアがるんだ』吉『夫りやアに親分、短ザクは逆さやアありませんかい』五『何だんだ無教育の國は外には無〳〵、餘計なことを言やアかつたでございませう、只がつてウム斯うか……成程、これは逆さだ逆さなことはチャンと知つて居るんだ、下から覗いて見てゐるところだ』吉『冗談ぢやアねへ國だと笑ひますが、我々も逆さに覗かないたつて眞直先祖の事を考へると笑ひ事に讀んだら何うだね！』五『默つてゐろ、にゝ何々々……ウーム、さア分らねへ、此の一字がどうもなア吉手めへは讀めるだらう、逆さだから』吉『わッちは讀めねえんで、讀めねえが若い衆の音の家に枕屏風があり、其枕屏風に貼つてある短ザクには、上の方にチョイと二三字書いてあつて、跡は二行並んでミミズの塗たくつてるんで、是れにも二字上にあつて二行がミミズでせう、ダラ上下と判斷したんでね』五『何を言つてやがるんだ、オイ半助お前が持つて來たのだから、お前には讀めるだらう何と書いてあるんだい』半『へえ私は生れてからの明きめらでね、一向判りませんよ』五『困るなアむづかしい字が一字あつて、どうも讀めない是れがその身の賣りをしようと云ふ十八の娘が書いたのかい』半『へない五『ハテどこで讀んで貰つたものかな、オ、然うだ三浦屋の旦那は歌俳カイが出來なさる、一ッ三浦屋へ行つて讀んで貰はふ』と京町二丁目の三浦屋四郎右衛門のところへ行つて讀んで貰つて來る』五兵衛はその短ザクを持つて飛出した、今から考へると實に隔世の感のところ四『五兵衛大層早に打たれますが、昔は無筆文盲が頗る多かつた、只今では日本國中、いづれへ參つても學校の設けがあつて義務教育を勵行される、全く文盲のものは全國民の千分の一二しかないと申します、昔はその反對だ、文字の讀めるものは全國民の千分の一二しか無かつた、實は立つた、霧れを俟つのみ

○……○

ございます、餘事は扨て置ウム短ザクか、何のことだいて判人の五兵衛がお房の易者に見て貰ひに往つたと短ザクを持つて土ての易者云ふから、俺は又易だと思のところへ來たが易者は留つた、ドレ出しなさ』ァタを抑つて短ザクを取出した、女房も物珍らしげに其の短ザクを見る、四郎右衛門ヂッと見詰て居る。

マァ此ッ方へ上つて茶でも呑な、今茶を入れたところだ』五『ヘェどうも有難う存じます、これはた上さんお早う……』○『今蒲團を上げるよ』五『ナニ蒲團には及びません旦那に一ッと見て頂くだけのことで！』四『オイ〳〵五兵衛、まだあんな事を言つて居る、見て頂く〳〵と言つても、お前なにを感違ひした、俺はまだゼイ竹や算木をいぢくつた事は無いのだ、易者の代りは勤まらないよ！』五『ヤッ恐れ入りやした、易を見て頂くのではねへんで是れを見て頂き度いと思ふ、アなんだ立派な箱だな、

ラヂオ

…十九日（日曜）…

仙臺　JOHK

△前九、〇〇A　氣象通報

△九、一〇A　榮養料理（トマト和へ）榮養研究所

△九、三〇A（子供の時間）管絃三重奏　トリオフリージア

△一〇、〇〇A　修養講座（人生と宗教）　立教大學々長杉浦貞次郎

△一一、〇〇B　講演（獨乙の經濟的破産と日本）大阪帝大教授松崎誇

△正午A時報　氣象通報　今日午後の番組豫告　告知事項

△後〇、三〇A　ニュース

△〇、四〇B　放送舞臺劇（慶安大平記　千代田城本丸溝端）

△一、四〇　六、〇〇　運動競技…雨天順延（四帝大野球聯盟主催…全國高等專門學校野球大會東北豫選狀況）

○雨天中止の場合は左の通り放送す

△一、四〇A　長唄（秋の色種）

△二、一〇A　落語（手向けの和歌）柳亭芝樂

△二、四〇A　新日本音樂　福田蘭童作曲

△三、四〇A　氣象通報

△三、五〇　經濟市況

△六、〇〇B（子供の時間）童話劇　BKコドモサークル

△六、三〇A　ラヂオ體操當選發表とそのうたひ方）外山國彦

△七、〇〇A　ニュース　氣象通報　告知事項　番組豫告

大衆趣味の夕

△七、三〇A　和洋合奏と獨唱

△八、〇五A　コミカルトーキー

△八、四〇A　映畫レヴュー（女給…嘆きの天使…唐人お吉…ザッツOK）

△九、四〇A　時報　氣象通報　番組豫告　告知事項　生謠相場

廣告

頭痛。神經痛。肩癖。リウマチス。其他慢性諸病
平電氣治療院
平町字胡摩澤一一六

吉田眼科病院
平町紺屋町

保險外務　社員招聘
年齡三十歳ヨリ五十歳位
平町附近在住ノ方
保證人二名ヲ要ス
望ノ方ハ平町磐東代理店主幹加藤丈夫氏ニ御面談詳細知ラレタシ
共保生命保險會社
仙台支店

開業
耳鼻、咽喉科、氣管、食道科、專門
平町南町（元眞木辯護士跡）
增田耳鼻咽喉科醫院
（入院隨意）

◎◎◎◎
運動具と服裝!!!
榮冠輝く品質と價格のファインプレー
平驛前　マルカ運動具部
電話三十二番
海水帽。浮袋。新型豊富

夏の＝みなとや＝
泳躍の輕いお疲れに是非
"彼女達が貴方を……
御待ち申して居りますよ
舌と味のオンパレード……
ミナトランチ　三〇錢
料理二品　コーヒー附
四倉町新須賀
フランス料理　美奈登家

入院隨意（自炊の便あり）
外科　專門
X光線　科
平南町
上田醫院
病室完備（電話一二九）

比無醇芳
白馬の雪
松本德一吟釀
平電話二八五

ユニオン生ビール
壜詰
うまい！
うまい！
ユニオン生の壜詰が工場から直接入荷しました
それをスグ……電氣冷藏庫へ冷やした新らしいうまいユニオン生のビールを召し上れ……
御用命次第即時配達
一本三十五錢
一打以上は特に値段を勉强致します
皆樣の御利益を計り一打券を發賣致しました。
此券で何本づゝでも御注文を願ひ舛
但し口金は一ヶ金三錢御引受致舛
白菊廣瀬商店
福島縣平町　電話五四番
三益料理店
電話三二一番

轉居
私儀今般左記に轉居いたしました。
平町南町五十一番地
（根本產婦人科醫院東隣裏）
坂本浩

夜診療
胃腸　內科　十二指腸虫病　專門　內科部
梅毒　淋病　皮膚病　婦人病　專門　外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

入札公告
欅大丸太　最優良品
長五間　末口二尺三寸　壹本
長四間　末口尺六寸　壹本
長四間　末口二尺一寸　壹本
一、場所　海岸線植田驛ホーム內
一、入札期日　七月廿六日午後三時（即時開票）
一、郵便入札　七月廿六日午後一時迄到着スル樣送付ノコト
一、保證金　入札額ノ百分ノ拾以上
一、入札場所　本社內
右現物御一覽ノ上入札相成度候
福島縣平町
色川木材株式會社
電話（平）三四一番
內外材木ストックの山多少ニカカワラズ大勉强致舛

生花教授
池ノ坊流　生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館
須藤なつの

熱辯を揮ふ

時局匡救の一

井上前次官　川口代議士

あす内郷好間の二ヶ所で

木村代議士議會報告演說會

木村代議士議會報告演說會は愈々明十九日午後一時より内郷村磐城劇場午後五時より好間小學校の二ヶ所に於て開催するが既報本部特派員中井上前内務次官の外北海道選出東條貞代議士は一昨十六日森總務等と行を同じうして急に滿鮮方面へ出張したので更に川口義久代議士（神奈川縣第二區選出日本大學理事同教授專門部長）を迎へ大に時局匡救の熱辯を揮ふ事となつた

天候逆轉

喜びも束の間　水稻被害續出

憂慮される收穫季

雨續きが生んだ稻熱病、黄斑性萎縮病其他の水稻被害は昨十七日午前の天候から幾分緩和さるゝではないかと樂觀されたのも束の間今日は再た復た天候逆轉依然の鉛色の空に包まれて鬱陶しき事限りなく何時回復するものか當の測候所でも殆んど觀測に困つてゐるらしく隨つて郡下各村の稻作被害は郡農會其他關係筋に續々悲報を齎し全く秋の收穫期を憂慮されて居るが昨しほ今後を憂慮されてゐる

△内郷村御臺境稻熱病と黄斑性萎縮病五反歩
△川部村同病五反歩

日は再た復た天候逆轉依然の鉛色の空に包まれて鬱陶しき事限りなく何時回復するものか當の測候所でも殆んど觀測に困つてゐるらしく隨つて郡下各村の稻作被害は郡農會其他關係筋に續々悲報を齎し全く秋の收穫期を憂慮されて居るが昨しほ今後を憂慮されてゐる

の外錦村にも同樣の兆候あり鉛色の空に包まれて鬱陶しき事限りなく何時回復するものか當の測候所でも殆んど觀測に困つてゐるらしく隨つて郡下各村の稻作被害は郡農會其他關係筋に續々悲報を齎し全く秋の收穫期を憂慮されて居るが昨しほ今後を憂慮されてゐる

專門家の會合で

農事改良指導事項決定

◇有意義な昨日の研究會

既報農事改良研究會は昨十究した結果七日午前十時から泉村の篤農家志賀澤之助氏方で野村縣農會技師、同盛技手、佐本郡山農試本場長、稻田同分場長、郡農會柴田技手、等に就き本年から指導奬勵橋本技師其他が會合開會研究する事となつた

一、有畜農業　二、養雞業　三、菜種大麥　四、養蜂　五、花卉園藝並に果樹六、推茸栽培　七、二毛作奬勵

誘拐されたか？

歸らぬ候ちやん

昨夜白銀町の怪事

親が愕いて其筋へ

平町白銀町一四中島千代松長男候司（九）は昨十七日午後八時頃自宅附近で友人數名と遊んで居たが深更となるも歸宅せぬので附近の人と協力し心當りを問ひ合せたが皆目行衛が解らぬので或は誘拐されたのではないかと同日遲く實父から平署へ捜索方を願ひ出た

河川改修完成

けふ竣工檢査

去る五月上旬着手した湯本町より關舟に至る一千七百圓の失業救濟河川改修工事は愈々此程竣工したので今十八日縣土木課遠藤技師並に小林平土木監督所長が竣工檢査を行つたと

旅館其他へ接客注意

樫村署長各濱へ

この雨さへあがれば！と四倉、小名濱等の海岸地方では夏の準備に忙殺されてゐるが今年の天候は之迄の悪例年にない暑さで多數浴客が入り込むではないかと豫想されてゐるが之の際營業者に手落ちがあつてはならぬと云ふ婆心から樫村平署長は今十八日午前十一時から豐間、江名町旅館業者其他關係者を江名公會堂に、小名濱の斯業者を午後一時から磐城劇場に集め海水浴期接客心得、注意事項等に關し訓示をなした

平商惜敗す

昨磐中との柔道戰

平商對磐中の練習柔道試合は昨十七日午後一時から磐で平商惜敗した

溜池素通りの條件で、

南裏の下水問題解決

近來最も肯綮に當る折衷案

地元住民一同完全に納得す

現在の南町裏下水を元公會堂東側の溜池に投流せんとする町の土木工事計劃に對して十五丁目附近居住民一同が保健衛生上の見地から極力反對の態度に出でつゝある旨既報の如く地元有志は過般來關係居住民數十名の調印を取り纏めの上一昨十六日齋藤區長及大和田衛生區長を代表とし計劃撤回の陳情書を伏見町長に提出した處役場側でも大に之れを諒とし結局一旦同溜池に汚水を放流するも之れを貯留せしめざる方法として溜池の南方に排水口を設けそこより新川へ放水する樣即ち溜池は單に汚水排出の水たとへ路たらしむるに止める事の折衷案により圓滿に解決した

御法度の線路を

浮雲い老婆の獨り旅

冥土の途中迄刎ね飛ばされ幸に一命を取り止む

平町材木町二九岡部はつ（七）は昨十七日午前十一時三列車が急停車の上乘務員が○分頃草野地方へ向け神谷介抱して車内に收容四倉驛村地内鐵道鐵橋を通行中折に下車せしめ直に同町木村柄蕊進し來つた午前十一時醫師を招いで應急手當を施して溜十八分平發の下り客車に刎したが一命は取止めるらし

平町新風景

憧れの對象

山の禮讃に共鳴する豪快に生くる若人

（昨紙當欄の雲の下に悠揚迫らざる偉容『山嶽禮讃』にを横たへてゐる湯の岳——對して目下歸赤井嶽——は私達にとつて省中の大學生或る魅惑的な爽かさと、敬×氏から次の虔な嚴粛さと、そしてお伽樣な共鳴がありました、噺のやうなユーモアとを持直にとつて以て今日の新つ憧れの對象なのです。風景と致します）

○

より高い所に登りたい、眞夏のま盡、豪快な入道登れば無條件で云ひ知れぬ快感を許される事は、人類に與へられた特權であります。

○

紅盆のやうに膨らんだ夕陽が、太平洋に沒せんとしてゐます。とそれが櫛のやうに眉のやうなと見る間に吸ひ込まれた後には微かな金箭が名殘を止めただけ。

○

黄昏は足下の山襞から押し寄せて、山は頂上から響き渡る太鼓の音——それが湯の岳の場合であるとすれば遠く山麓から聞こえて來る炭礦の騒音に暮れて行きます。何て沈痛な、莊嚴な靈山の暮色なんでせうか。

○

冷やかに蒼ざめた高山の夜は無氣味に靜まり返つてゐます。天空も默して語らない、天空を見上げてゐる己が姿を想像して下さい。

○

フレッシュな曉の山氣が旭光を孕んで力一ぱいに躍り動してゐます。空は紺碧に澄せしめざる方法として溜池は單に汚水排出の水たとへ路たらしむるに止める事の折衷案により圓滿に解決した

○

政黨人の地方出張に方つては黨勢を見る前にまづ地方の實情を見て貰ひたい炭況の不振により生活を失失業者の氾濫、これを原因ふものの如何に多いかを。自殺者の大部分が生活苦を原因とし、この數字が近來加速度的に增加しつつあることを。故郷を失つた無産者の大群が如何に多く他國に流寓しつつあるかを

◇どんなに生活線を低下しても尚且借金の殖ゆる農村悲話を、破産倒産に夜逃げする中小商工者の激增を失業者の氾濫、これを原因とする智的ルンペンの急增とその被害等々

◇このうちの大部分は政治的解決によつて修正し得るのである、然もこれを解決することを何人も否み得ないのだ。唯これを傍觀しているものは、その嘆きを知がある（内郷OK生）

◇地方政情の視察は寧ろ地方の先覺者はこの實例を示して忌憚なくその資料をこゝに先行すべきであり、民情を見て、その急に赴く熱意も亦自ら存しなければならない筈だ。吾人は井張するの熱意あるならば、上前内務次官を迎へ時局匡

◇黨勢を見て、それを擴のみである

投書歓迎

あすの演說會

◇社會の實勢は險惡な世相を展開して止まない、この全部の責任が政治家だけにあるとは云へないが社會の實務に對する認識不足が施政に對する過誤を一層大きくして居ることを否むわけに行くまい

◇日同村小學校で開催する赤井納税奬勵　赤井村では近來諸税の滯納が著しいので今十八日午後六時から村小學校で納税奬勵の映及の映畫會を催した

各町村映畫便り

澤渡青訓宣傳　澤渡村青年訓練所主催の青訓宣傳普同村小學校で納税奬勵の映畫會を催した

平第一校野球選手

◇今曉福島へ

第二次豫選に參加すべく曾我校長引率の下に今曉五時四十二分平驛を出發した

自動車で日光參拜

白銀青年團員明曉平出發

平町青年團員三十名の一行は今十八日午後十一時三十分平驛前マルカ書店前に集合數臺の自動車に分乘勿來平潟、大津、磯原、豊浦、日立、助川、國分、佐和、水戸、笠間を經て宇都宮に至り日光を參拜歸町する由

長澤警部補著任

今回の警察官小異動で若松署司法主任から平署同上に榮轉した警部補長澤甚次郎氏は今十八日各方面を歴訪著任の挨拶をなした

街上に卅圓

五丁目地先で拾得

醉漢を伴れ施錠を破る

藥屋荒し未遂檢擧

平町田町一カフェー大峯嚴方雇人深谷亥之吉（二七）は八日午後十時頃同所で泥醉した江名町北町海岸軌道會社使用人坂本義衛（二四）を南町の料理屋に案内するからと連れ出し途中同町藥種商大藥鐵雄方に至り潜り戸の錠前を捻じ切つて座敷に上り込み金品物色中家人に誰何

全國少年野球大會地方豫選に見事優勝した平第一小學校選手は今十八日福島市々營グラウンドで開催される

各種廣告

海に！山に！極力自然に親しませる

兒童の保健を目標に第三校の暑中利用

平第三小學校では兒童の保健上今夏中海に山に極力自然と接觸せしむる方針で教明の爲今十八日吉濱から平署に檢擧されたので今十八日平署に右被害者の調査方を依頼して來た

道伴れが盗む

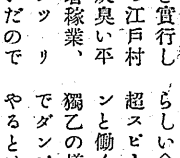
栃木縣河内郡平石村平石九〇石工郷河重治（三二）は去月十八日午前十一時頃赤井村三島河原六七賣藥行商松本富次郎（三六）と伴れ立つて西白河郡金子村蕪内地内を通行中富治郎の隙を窺つて樟腦其他價格五圓を奪取し此程白河署員に檢擧されたので今十八日平署に右被害者の調査方を依頼して來た

寅次は居ぬか？

簡閲點呼で捜索願

栃木縣河内郡田原村大塚新田七吉濱朔大森寅次（三四）は不定無職西白河郡川崎村生所不明の簡閲點呼當時住所只飲み男檢擧

白黑罪



◇飽きも飽かれもせぬ同棲生活は嬉しいけれど別れの涙が、近頃の雨模樣とは嘘

◇男へ貢いだので『テモ實のある女よなア』と男は經濟界不況から、好きな人と一年間のモラトリアムを實行し

◇其爲めて本場の江戸村から石炭臭い平町へ藝者稼業、前借はソッリ

◇其爲めて本場の江戸村から石炭臭い平町へ藝者稼業、前借はソッリ

獨乙の樣な決心でダンピングをやるとは花柳界のバニックを起すか知れない。

サア大した妓が出たぞ。新田町の雨模樣とは嘘

全員氣を附けッらしい◇

廣告

品のヨイ
トビハナレてヤスイ文具
平マーケット

平町田町
井坂醫院
電話　五五九番

◎今が一番注意の時！
太り過る人、肩の凝る人、血壓の高き人、其他慢性諸病の方は即時來院あれ
海草蒸氣療法
胃腸病、神經痛、喘息、蓄膿症、リウマチス、脚氣、痔疾、諸疼痛、其他難病一切に卓効あり。
ヤチーネソイカ
平町大町　磐城分院　電話三七一番

債券・公債・兩替金融
多田井質店
平町大工町
電話五九一番

看護婦募集
内科　外科　花柳病
入院隨意　自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡（電話四三六番）
安齊外科醫院

確實敏捷は◎の生命なり
振替貯金口座東京一〇九五六番

磐城セメント特約代理店
金物問屋　和洋銅物
◎釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番　九九番

良品廉賣に勝る商略なし
内科、小兒科
外科一般、婦人科
外科、梅毒、淋疾
皮膚病
平町田町本通
市原醫院
（入院隨意）
電話一一四番
市原卯太郎
市原陸郎
市原三三男

お醬油は……ヤマフル
鹽屋
味噌醬油
たひら正宗
鰹節　食料品
山崎合名會社
福島縣平町
電話（營業部一〇番　本店二七番）